

GWI Update 2019年1月23日号

GWI の 100 周年を祝う歌のコンテストで優勝した Emily Lawson さん、おめでとう！

GWI は、100 周年を記念する公式の祝歌として、オーストラリア大卒女性連盟 (AFGW) の Emily Lawson さんが作詞作曲、演奏した歌が選ばれたことを慎んでお知らせする。この歌の題名は「Every Women and Every Girl (すべての女性とすべての女兒)」である。この歌は、すべての教育段階において女兒と女性が質の高い安全な教育を生涯にわたって受ける権利と、女兒と女性の地位向上を推進し、擁護するという GWI の使命を完璧に表わしていると言える。

「この歌を聴くと、世界規模での女性と女兒のエンパワーメントと地位向上を提唱してきた組織について歌っていることがわかります。また組織への敬意が感じられます。また、この歌は、過去 100 年間に世界中のすべての女性と女兒のために機会と教育を保障しようと GWI が主導してきた中で成し遂げた偉大な業績を称えています。」と Lawson さんは説明する。そして、「教育と平和という互いに結び付いた二つの概念に焦点をあてるのが、GWI の 100 周年をお祝いすることに加えて、この歌のもうひとつの土台となっています。教育を通して平和を育むこと、そして、世界各地の女性達の友情とエンパワーメントを育む平和的手段によって教えることがこの歌の中心となるメッセージです。」と付け加えた。

GWI は、100 周年を達成することにより私達メンバー全員が共有している思いを捉える類まれな歌を作った Lawson さんに祝福の意を伝えたい。また、私達は、GWI の教育を通じた平和構築の 100 年の歴史を称える歌を提案して下さった他のコンテスト参加者の皆さんにも心から感謝する。ぜひ[ここ](#)をクリックして、「Every Women and Every Girl」の歌を聴いて、シェアして下さい。

GWI Update 2019年1月9日号

Helen Dunsmore を追悼して

GWI は先頃亡くなられた Helen Dunsmore のご家族とご友人に対し、衷心よりお悔やみ申し上げる。

スコットランド大卒女性 (GWS) 会員 Helen Dunsmore は、IFUW の元会長であり、ヨーロッパ大学女性連盟 (UWE) の元会長でもあった。わが大卒女性達の国際的ネットワークにおいて重要な役割を果たしてきた彼女は数多くの会員から偲ばれよう。「私が 1980 年代にシエラレオネの若い代表であったときに Helen と知り合い、彼女に畏敬の念を持ちました」と言うのはイギリス大卒女性連盟 (BFWG) 会長の Patrice Wellesley-Cole である。「彼女は機転が利き、定款の知識を備えていて、素晴らしい会議運営を行いました。彼女はとにかく非常に有能で比類のない会長でした。」GWI の目的と価値観に対する Helen の献身的な姿勢は世界中の会員から認められている。ニュージーランド大卒女性 (GWNZ) の Louise Croot は「Helen について特別な思い出」を抱いていると言う。また Helen の類まれな優しさと思いやりは、彼女と出会ったすべての人達を魅了した。日本の大学女性協会の青木怜子元会長「彼女には個人的にも親切にしていたいただきましたが、とりわけ Helen に支えられた IFUW の元会長である亡き高野フミに代わり、彼女の IFUW への献身に深く感謝します」と語る。

